

## ラフィー・ベサリアン公開レッスン

1. 日 時： 2024年 1月 10日（水） 13：30 ～ 18：30

2. 場 所： F112 **ピアノ専攻生 聴講可**

3. 対象学生（必修）： 大学院1年生、及び演特3年生で授業が入っていない学生

4. 講 師 紹 介： ラフィー・ベサリアン 氏 [ Raffi Besalyan ]

アルメニア、エレバン生まれ。旧ソ連の特別英才児のためのチャイコフスキー音楽学校で学んだ後、エレバン・コミタス音楽大学で博士号を取得。更にアメリカでローワン大学およびニューヨーク・マンハッタン音楽大学で学位を取得。セルゲイ・ベルセギアン、巨匠バイロン・ジャニスに師事。更に彼はモスクワ国立音楽院においてアレクセイ・ナセドキン、ヴィクター・メルジャノフ、ナウム・シュタルクマンに師事し研鑽を積む。

ジョセフ・ホフマン国際コンクール、ニューヨーク・フリントナー・アーバーバック国際コンクール、アーティスト国際コンクール、MTNAナショナルコンクールなどで優勝。

2019年には多くの教育者が切望するスタインウェイ社による「トップ・ティーチャー賞」を受賞。これは彼が勤勉かつ熱心に生徒たちへ与えたインスピレーションと、音楽教育において彼の献身的努力を認められた名誉ある賞である。そして、2020～2021年にはベサリアンの音楽研究と演奏活動において「卓越した教授賞」をジョージア州立大学より受賞。

アーティスト及び講師として、フランスのキャップ・フェレット国際音楽祭、イタリアのベニスにおけるラグーナ・ムジカ音楽祭、アメリカのローワン国際音楽祭、ギリシャのアナトリア・カレッジ国際サマーミュージックプログラム、コロンビアのイバゲ国際音楽祭に頻繁に招聘されている。また、長年の間毎年日本を訪れ、コンサートやマスタークラスそしてPTNAコンクール、大阪国際コンクール、シヨパン国際コンクール・イン・アジアなどの審査員を務め、2022年より家族と共に日本に在住。

ニュージャージー州ローワン大学音楽学部教授、ウイスコンシン州立大学音楽学部教授、ジョージア州立大学アトランタ校音楽学部教授を歴任し、コンサートピアニスト、教育者として更に意欲的な音楽活動が続いている。

<https://www.raffibesalyan.com/bio-in-japanese>

5. 講 義 概 要：

◆3限

13:30～奥野朱音(院1年) S. プロコフィエフ/ ピアノソナタ第4番 ハ短調 op.29  
14:15～園田育実(院1年) R. シューマン/ クライスレリアーナ op.16 第1,5,7,8曲

◆4限

15:15～中森和輝(院1年) R. シューマン/ 幻想曲 ハ長調 op.17 第1楽章  
16:00～山下楓音(院1年) F. リスト/ 巡礼の年 第二年「イタリア」より  
VII.ダンテを読んでーソナタ風幻想曲

◆5限

17:00～加藤舞香(院1年) J.S. バッハ/ トッカータ長調 BWV916  
17:45～加古彩子(院1年) R. シューマン/ 謝肉祭 op.9